

謹賀新年



「地域ふるさと学級」の開催

= コミュニティカレッジ =

目的 地域の皆様の自主的な「ふるさとづくり」の意識を高め、コミュニティ活動に積極的に参加頂くための学級です。

内容 市内在住の専門家、市職員を講師に招き、当センター運営協議会の協力のもとに実施します。気軽にご参加ください。

開催場所、日時、講義内容等

増尾近隣センターで次のとおり(3回シリーズ)

回	月 日	内 容 と 講 師
1	2月6日(金) PM 1:30 ～ 3:30	高齢化社会における介護の実態と施設… 老人ホーム つるの家 施設長 渡辺直幹氏
2	2月13日(金) PM 1:30 ～ 3:30	健康づくりを通したコミュニティ活動…市健康推進課職員
3	2月21日(土) PM 1:30 ～ 3:00	ストレッチ体操で仲間づくり…筑波大学付属盲啞学校教諭 福光英彦氏

*第3回目は、当協議会の事業と合同で実施します。

申込みは、1月20日までに増尾近隣センターへ直接または、☎74-7211に、定員30名で締め切りとさせていただきます。

柏市近隣センター連絡会議の名称変更

平成9年8月に柏市近隣センター連絡会議の名称が「柏市ふるさとづくり協議会等連合会」と変更されました。

運営は近隣センター17地区協議会等により実施されています。会の目的はふるさと意識の高揚及び近隣センターの適性な管理・運営等を図る事です。また、事業として意見及び情報の交換、コミュニティの向上、近隣センターの管理・運営に関するを行うと位置づけが明確になりました。

なお、定例会議は偶数月におこなわれます。



平成10年元旦

増尾近隣センター運営協議会

会 長 吉 田 稔

明けましておめでとうございます。

平成10年の新春を迎え、地域の皆様がたのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

昨年中は、当近隣センターの有効利用についてのご協力をはじめ、運営協議会主催の各般にわたる行事にたいしまして多大のご協力とご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

今後も当協議会といたしましては、地域の皆様方に参加してよかったと喜ばれる事業の計画と、協議会と利用者団体との懇談会等を通じて地域住民相互の交流をはかり、心豊かなふるさとづくりとこの地域に住んでよかったと喜ばれる運営に努力する所存でございます。今後ともより一層のご利用とご協力をお願い申し上げます。

平成10年・新春の行事日程

行 事 名	日 時	会 場	対 象	参加費	申 込 み
新 春 百 人 一 首 カルタ大会	1月17日(土) PM 1:30より	増尾近隣 センター (和室他)	当近隣センター区 域在住の小学生	無 料	参加者は小学校に選出方お願いしました ※一般募集はありません
新 春 囲 碁 ・ 将 棋 大 会	1月25日(日) AM 9:00より	増尾近隣 センター (和室)	当近隣センター区 域に在住又は在勤 の方(50名)	500円	1月10日(土)～14日(水) 費用をそえて直接センターへ (AM10:00～PM3:00)
ストレッチ 体 操 教 室 (福光英彦講師)	2月21日(土) PM 1:00～3:00	増尾近隣 センター (体育館)	当近隣センター区 域に在住又は在勤 の方(100名) (体操のできる服装)	無 料	2月10日(水)までに直接増尾 近隣センター事務室へ

芸能発表大会は3月29日(日)です。詳細お問い合わせは近隣センターまで。☎(74)7211



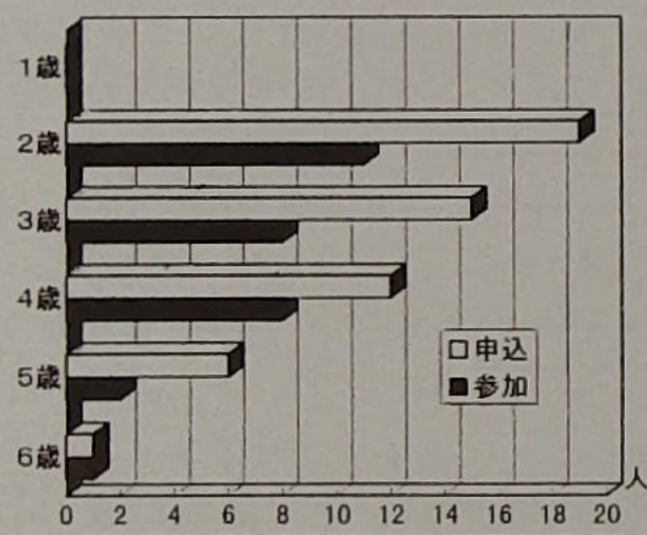
地域の宝：ちびっこの歓声

柏市親子体操講師の石原由紀子先生をお迎えした今年度2回目の「ちびっこ体操教室：親と子のふれあい遊び」は、天気の影響が心配された12月7日(日)午後、当センター体育館で開催されました。幸い雨にならず、準備開始早々体育館を駆け回るちびっこのほほえましい姿が見られました。しかし、季節の変わり目で体調を崩され、参加出来ない旨の連絡が目立ち、結局28組73名の参加となりました。

少々寒々とした時期を考慮し、前半ややハードな動きを入れたりトミック遊びで身体を暖めました。ところが後半、風船を使った遊びでは、ちびっこ達の風船に対する強い関心から先生の指示が耳に入らなくなるハプニングもあり、貴重な反省材料が得られました。今後も年2回、「2～5歳の親子に地域のふれあいのきっかけを提供すること」を目的にこの行事を定着させるよう企画しておりますので、次回には是非お出かけ下さい。なお、今回参加されたちびっこの年齢構成はグラフの通りです。



ちびっこ体操教室参加者年齢構成



手賀沼写真展開催

今年度も9月9日から15日まで近隣センターのロビーで写真展を開催しました。手賀沼の状況を写真で知り、水質を比較するための水も展示しましたので来館された方々には参考になったことと思います。手賀沼の浄化を改めて感じさせる写真展でした。

コミュニティリーダー研修参加

11月4日行われたコミュニティリーダー研修会に吉田会長ほか数名が参加しました。今回は世田谷まちづくりセンターを視察・運営研修いたしました。

同施設は平成3年に開設され、住民、行政又は企業のいずれにも属さない、住民と行政の中間的立場で住民参加のまちづくり活動をとおしする組織として運営されています。具体的には活動を継続推進していくため、財政的バックアップをする仕組みとしてまちづくりファンドを設立し、住民グループに助成しています。この助成の対象となる活動は地域の環境向上、まちづくりハウスの設置・運営などです。

これらの活動は交流活動等参加から参画に変えていくプロセスとして住民の発意を形にする達成感を繰り返すことにより、住民と行政との信頼関係をつくりあげてゆくことと思われました。

第17回体育祭開催される

第17回体育祭は近隣センター体育館に、200名を超える参加者が集い、賑やかに開催されました。

町会・自治会対抗スポーツ大会としては2年目となり、体育館利用のサークルからも合同で1チーム参加しました。開会式では、サンパセオ新柏自治会の水谷憲二さんから『地域の親睦を図るため、和気あいあいと闘います』との選手宣誓がありました。

準備体操のあと恒例の菜の花体操、美容体操部のアトラクション、続いて競技に入りました。今回はボール送り、玉入れ、風船割りで楽しんだあと、新しいスポーツとして「インディアカ」が紹介され、実技を体験しました。

今年の成績は、1位：増尾東映第二自治会、2位：加賀町会、3位：サークル合同チームで吉田会長から賞状と賞品が、又参加者全員に賞品が贈られました。



シルバースポーツ開催

ーゲートボール大会ー

スポーツの秋にふさわしい青空の下で今年も地元の老人クラブの人達によって競うゲートボール大会が10月10日(体育の日)に開催されました。

先ず来賓をお迎えし式典から始まり、審判長のルール説明のあと2コースに分かれ試合が開始されました。秋空に打合う秘球の響く中、選手諸君ますます意気高揚し、日頃鍛えた技の応酬が展開され、盛んな応援のもとで熱戦が繰り広げられました。

なお、試合の順位は次の通りです。惜しくも賞を逸したチームの皆さんは次回に是非頑張ってください。ご苦労さまでした。

順位 優勝 松野台緑寿会
準優勝 増尾新星会
三位 名戸ヶ谷老人クラブ

文化祭風景



平成10年1月の近隣センター利用受付は5日(月)9時からです。

手賀沼船上見学会行われる



平成9年9月9日(火)総勢24名が参加し、先ず大津川浄化施設を見学の後船上見学に向かいました。船上から実際の湖水の状況を見ながら質疑応答を繰り返し手賀沼を一周しました。昼食の後漁業組合長より沼に生息する魚類など水環境の変遷・漁業の変遷などについてお話しがあり大変参考になりました。

次に手賀沼流域下水道終末処理場に行き下水処理方法の説明を受けると共に、関係する6市2町約97万人の汚水処理施設を見学しました。

最後に同じ敷地内にある汚泥焼却灰焼成施設(リサイクルに貢献する焼却灰レンガを製造している)を見学して帰路につきました。

芸能発表大会に親しむ

ー増尾町会ー

年毎に上達している、第15回芸能発表大会が地域の人達に支えられ、去る11月9日(日)に当近隣センターで華やかに開催されました。

この日は参加者の出足がよく、出演者160名を含め、延べ400名の方々が参加し、会場は熱気に満ち、出演者とこれを応援する人達で盛り上がりを見せました。また、賑わいのなか踊り、民謡、詩吟、ダンス、カラオケとプログラムが進むにつれ各々の持ち味を生かした演技に惜しみない拍手が続きました。演じる人、これを見る人達が息のあった和やかな雰囲気の中で大変充実した楽しい思い出に残る芸能大会となりました。最後にお馴染み「抽選会」が開かれ幸運の女神を追って熱心に耳をかたむけ賑わいを見せました。



灰谷健次郎氏講演会

柏市ふるさとづくり協議会等連合会主催による灰谷健次郎氏(児童文学作家、詩人)の講演会が開催されます。多数ご参加下さい。

日時：平成10年3月28日(土) 13:30から

場所：市民文化会館

テーマ：「子供から教わること」

入場券：2月頃近隣センターにて配付

その他：アトラクションもあります。

